

新しい時代を切り開こう

3月11日に起きた東日本大震災は、直接的な被害額が16兆〜25兆円（福島原発事故分除く）県内の死者・行方不明者は七千人など戦後最大の被害をもたらしました。もはや今まで通りではやっていけません。新しい社会の仕組みを作り出していきましょう。

復興資金による債務の買い取り 生活支援制度を早急に創設

震災による生産の破壊・企業活動や観光の激減・雇用の減少などで、沿岸はもとより内陸部の景気も大きな打撃を受けました。

被災者をはじめとした困窮者が『使えるお金』を持つことが復興の第一歩です。復興資金で債務や個人所有地を買い取り、仕事場や住宅の建設を行えば、県全体の景気回復の大きな力になります。また沿岸に限らず仕事がなく、追いつめられている方は増えています。



盛岡市議会議員 無所属

■平成の徳政令で被災地支援

被災者の借金や所有地を買い取り、事業所などの再建を後押しし仕事をつくります。生活支援制度で、生活費の足りない部分を補います。

■"苦情・要望から仕事をつくる係"創設で雇用拡大

市役所などには、たくさんの要望や苦情が寄せられます。それらを官民共同で、知恵をしぼって生活できる仕事につくりあげていきます。

生活費を補う制度を作るべきです。

財源は大金持ち増税と寄付で

私は消費税増税に反対です。一番困っている方々からも税金を取り、また景気を悪化させるからです。

日本全体を見れば、お金がないわけではないと思います。今まで非課税だった金融資産に1%の課税をただけで14兆円の税収を得られるという試算もあります。（詳細は2〜3p）税制を変えれば良いだけです。

新しい社会を自分たちの手で

宮古市の重茂漁協では、個人所有の漁船を共同で使用することで漁を再開させました。この自発的な事業共同化で、当初は迷っていた組合員も最終的には9割も漁を続ける選択をしたこと。素晴らしいことです。

みんなが生活していくために利害を越えなければなりません。お金がある人はお金を、アイデアのある人はアイデアを、働ける人は労を出す、官も民も協働で支えあってください。新しい社会の展望が見えてくるはずですよ。その中で、今後の生活の展望を示していくことが政治の役割にほかなりません。

自分の力不足を感じることもしきりですが、私も全力でがんばります。

どうぞお力をお貸しください。

消費税増税反対 財源は大金持ち増税で

1997年から金融資産残高で180兆円、大企業の内部留保金は150兆円も増えているのに、復興や社会保障の財源を消費税増税で行うなどもつてのほか、高額所得者への優遇税制を改めるべきです。



貯蓄の平均が2850万円
なんてウリだろーっ！

高額所得者優遇税制が 格差拡大の理由

左グラフから10年間で所得の中央値が100万円以上下がっているのが解ります。この間増えた金融資産残高は約180兆円！

所得税の最高税率は75%から40%に下がり、所得1800万円以上の人たちは同じ税率です。また株取引では「分離課税による節税」で、いくらもうけても税率は7%。土地は資産として課税されるのに株の元金には税金がかかりません。

ただでさえ大金持ちほど得をする税制なのに、消費税増税をすればさらに格差が拡大、消費の低迷で復興などまなまりません。

消費税増税は不要 医療・介護・教育費は軽減

高額所得者優遇税制を改めれば消費税の増税は必要ありません。そればかりではなく、社会保障費の財源や財政再建にも利用できる財源を生み出すことができます。社会不安に歯止めをかけ、内需拡大にも貢献するはずですよ。

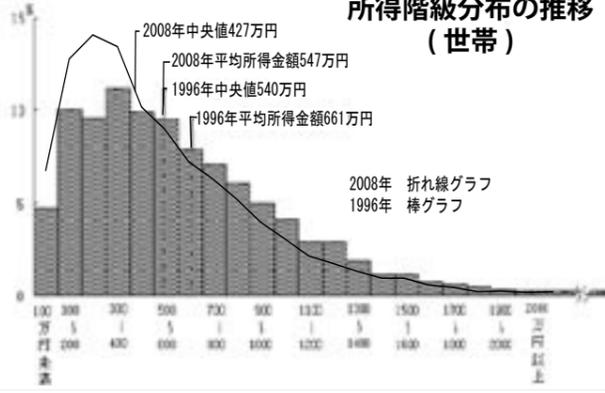
一億円以上の金融資産に課税

約1500兆円とも言われる金融資産残高。ここに課税すれば、税収が得られるばかりではなく、投機を抑え、実質経済へお金が回り始めます。

総合累進課税の強化

所得1800万円以上の税率の刻み数を増やし、最高税率を上げます。

所得階級分布の推移 (世帯)



いせ志穂の税制・社会保障政策

- ◆医療・介護・教育費個人負担軽減
- ◆消費税増税反対
- ◆一億円以上の金融資産課税と累進課税強化

景気対策と生活・自治の推進

仕事をつくる

かねてからの景気低迷に震災が追い討ちをかけ、その影響は沿岸のみならず、盛岡にも及んでいます。事業不振による雇用の縮小に備えて、積極的に仕事をやらねばなりません。また、買い物や雪かきが出来ないなど、日常生活の困難を抱える人たちがたくさんいる現状から出発し、これら行政が一定の収入を得られる仕事にまで育てていく事業を実施します。

- 『要望・苦情から仕事をつくる係』創設

- 事業者・生活者への生活支援制度
- 正社員と非常勤・臨時・パートの格差是正
- 震災復興の決め手は『自治』

限りある財源を有効に使うためには、地元からの要望に沿った事業計画を作り、官民協働で実施することが必要です。

国や県からの『ひも付き』補助金を改め、市民が使いやすい予算を作ります。行政・議会の情報公開、市民参加を進めます。

- 『ひも付き』補助金行政の見直し
- 行政・市議会の情報公開と市民参加
- 議会基本条例の制定
- 天下りの禁止

福祉・教育・環境

年齢・障がいや病気に 関わらず誰にも居場所を

ホスピスボランティアや子どもの人権擁護、そして被災地支援の運動に関わってきた感じるのは、社会の中で行き場がなくなってしまう、孤独な状態で不安な日々を過ごしている人たちがいるということです。認められる場所、ホッとできる場所をつくる事

- 業を支援し、人権を尊重する社会をつくり出すよう努めます。
- またNPOなども含めたネットワークを作ることにより虐待を防ぐ、あるいは深刻化させない体制をつくりだします。
- ホスピスボランティアの拡充
- 介護施設を中学校区ごとに
- ひきこもりや障がいの居場所事業支援
- 民間も含め、児童虐待防止ネットワークを
- 福祉・医療・教育にかかる個人負担軽減

まちづくり・都市計画

コンパクトな街は防災に強い

災害の際に避難誘導がしやすく、長期化した場合でも対応できるのが『多極的コンパクトシティ』です。盛岡市をいくつかのブロックに分け、商店街や公共施設などを中心にした街を作れば、高齢の人たちにとっても暮らしやすい街になります。

また、自家用車だけに頼った交通政策は危険です。歩行者の

- 安全を確保し、自転車・公共交通利用をさらに促進します。
- 自転車走行レーンの整備
- 多極型コンパクトシティへ
- 歴史文化の保存活用で誇りある街を
- 盛岡の魅力である歴史的建造物や芸術を育みまちづくりに活かします。
- 青山町覆馬場の保存活用
- アートフェスで街の活性化

全国的な連携を作りながら

六ヶ所核燃再処理工場反対 自然エネルギーと天然ガス発電で脱原発

いまだ収拾がつかない福島第一原発の事故は、原子力発電がいかに危険なものであるかを証明しました。青森県六ヶ所村には原発よりも危険といわれる核燃再処理施設が試運転を行い、海に放射性物質を含む廃液を流しています。時代遅れの原発と核燃サイクル計画

- 六ヶ所核燃再処理工場稼働反対
- 紛争の武力解決反対
- を止めさせ、自然エネルギーや燃料電池などの新エネルギーへの転換をはかります。
- その他にも、全国的な課題を党派に縛られず様々な方々と連携しながら取り組みます。

おもな活動



ホスピスボランティア講座



青山雪あかり



自転車走行レーン



被災地支援

- ◆議員の政務調査費領収書添付義務を実現◆議会制度検討委員会副委員長として政務調査費使途基準を策定◆市議会のインターネット中継一部実現
- ◆不正経理の税補填をやめさせる◆岩手競馬への融資に反対◆市長の退職金、大幅減額実現◆マリオスへの補助金6億円を中止させる◆築川ダム利水事業縮小で約60億円削減
- ◆岩手にチャイルドライン設置◆貧困者支援事業の実施に尽力◆児童が犯罪に巻き込まれにくい公園設計を提案◆不登校・ひきこもり支援◆介護保険料の減免一部実現◆県内のホスピス設置に尽力、ホスピスボランティアの養成講座開催
- ◆車道に自転車レーン一部実現◆青山新駅市民アンケート調査、青山新駅設置。子供たちによる青山新駅レンガタイル貼り◆青山町覆練兵場保存、青山雪あかりの実施、彫刻シンポジウム誘致◆八幡番屋の望楼、旧岩手川「浜藤の酒蔵」保存活用提案
- ◆被災地支援活動でボランティア受入やイベントに奔走

◆1962年盛岡市生まれ(49才)◆厨川小、厨川中、盛岡三高、岩大教育学部特美(中退)いわて生協でパート後、岩手アイワに勤務◆99年盛岡市議当選、現在二期目◆03年市議会会派、議会改革フォーラム結成、現在、改革みらい(第二会派)◆03年盛岡市長選に斎藤純さん擁立◆06年城西中

PTA会長◆現在厨川小の図書ボランティア継続中◆東日本大震災以降は『被災地支援チームSAVE I W A T E』で活動。市民要望に沿った自主的な活動が新しい社会を作ると確信◆景気の回復と雇用、格差是正に全力を尽くす◆ストレス解消法は本を読んだり大声で歌を歌ったりしながらの長湯◆B型

いせ志穂の
あゆみ

市民の力で改革を

相談のみならず、意見、要望、提案などお寄せください。(匿名でもかまいません)
かなうようにがんばります。



ボランティアとカンパ募集中



いせ志穂事務所と市民会議はボランティアとカンパで運営されています。このニュースを知人に見せてください。ポスティングなどお手伝いいただける方は、ぜひご協力をお願いします。震災の影響で景気が最悪の中で大変心苦しいお願いですが、可能な場合はカンパへのご協力もよろしくお願いします。郵便振替口座 02230-8-52327 伊勢志穂